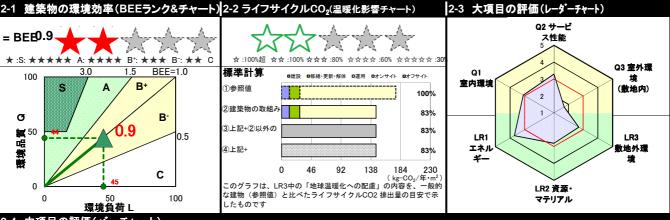
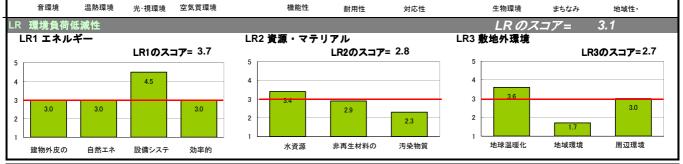
評価結果

|使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.0





2-4 中項目の評価(バ-Q のスコア= Q2 サービス性能 Q3 室外環境(敷地内) Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.1 Q2のスコア= 3.3 Q3のスコア= 1.7 4.2 4.1 3 3.0 2 2.6 2.0 2.0 1.7 1.0



3 設計上の配慮事項 設計における総合的なコンセプトを簡潔に記載してください。 上記の4つのカテゴリー以外に、建設工事における ・外壁には、断熱性能の高い材料及び外断熱工法としている。 廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物 自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮 の取組みがあれば、ここに記載してください。 W(Global Waiming)省エネルギー・省資源 (Snow) 雪処3 「W(Global Waiming): 省エネルギー・省資源」 ΓG (Green) Γs (Snow) : 緑化 | に対する配慮事項を簡潔に : 雪処理 | に対する配慮事項を簡潔に に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 記載してください。 記載してください。 ·CO2冷媒のエコキュートを採用している ・敷地内には緑地を確保し緑化計画している。 敷地内に堆雪場を設け対応する。 ・調節水型の大便器を採用している 省電力型照明器具(LED)を採用している

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

- ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
- ■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
- ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される